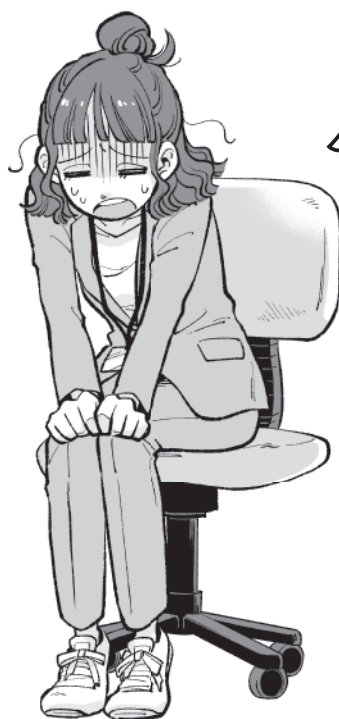


# どうする? だ先生! 2

マンガで考える  
道徳教育

## 第5回

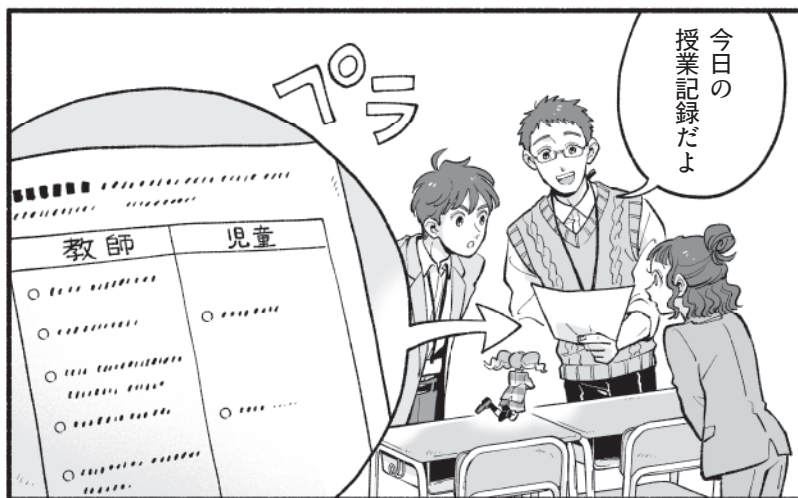
「学習指導案のとおり  
にすれば  
『考え、議論する道徳』に  
なるんじゃないですか?」  
〈その1〉



作成した学習指導案で  
授業に臨んだ  
正木先生だったが…

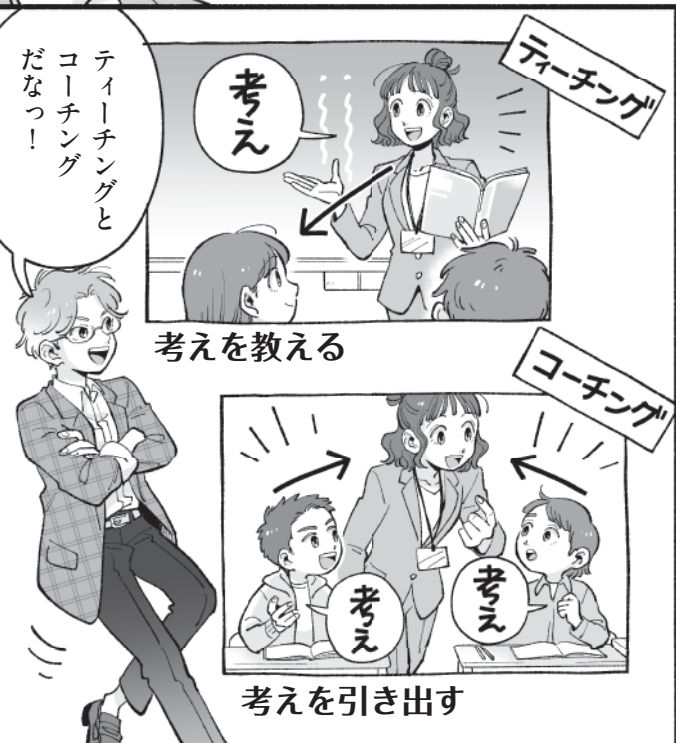
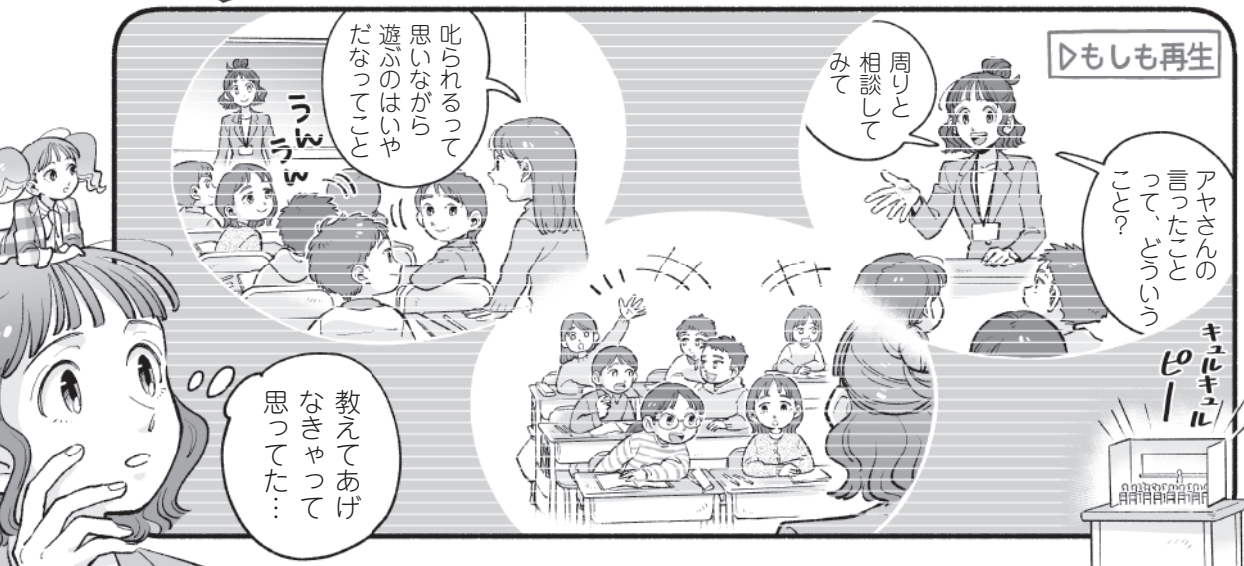


キコンン…









でも、ねらいと  
する考えを  
子どもたちは  
もっているん  
ですか？

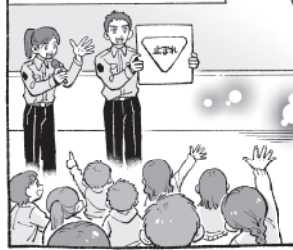
「道徳教育」と  
「道徳科」は  
どんな関係  
だった？



教育活動全体



交通安全教室



要としての道徳科



子どもたちの  
心の中には、  
いろんな体験や  
経験が貯め込まれて  
いるんですね！



それをもとに、  
道徳科では  
みんなで話し合い、  
自覚を深めるんだよ

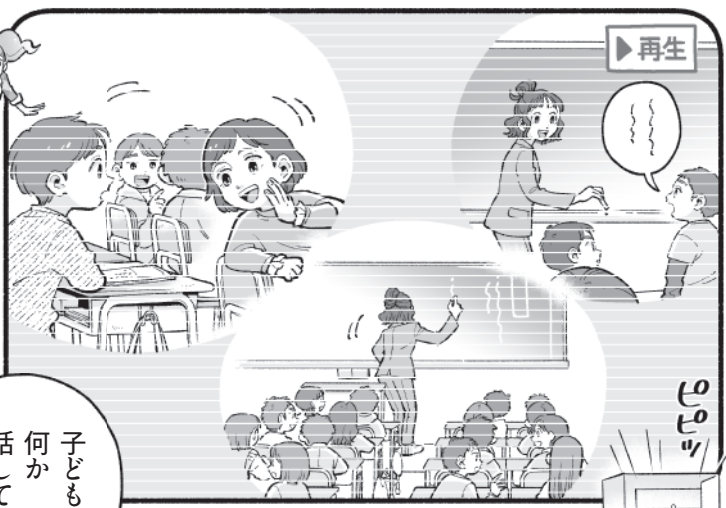
だからね、  
子どもの発言の  
あとは、待つと  
面白いよ

どういう  
こと  
ですか？

さっきの  
授業も…

あ

▶再生



子どもたち  
何か  
話して  
いますね

そっか！  
黒板にすぐに書かずに  
他の子に「意見が  
ありそうだね？」と、  
つなぐことが  
できるかも…！

もしも  
再生！





# どうする？ とくだ先生！2

マンガで考える  
道徳教育

## 第5回 まとめ

「考え、議論する道徳」は、  
子どもたちに思い切り考えさせることが大切です。  
そのために大切なのが教師の「間」！

- 発問の後の考えさせる「間」
- 手が挙がった後の「間」
- 子どもの発言の後の「間」



### どうする？ とくだ先生！ 2 マンガで考える道徳教育 <第5回>

令和7（2025）年4月28日発行

発行所 日本文教出版株式会社

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5 TEL：06-6692-1261

○本作は日本文教出版編集部原作のもと、畿央大学大学院教授 島恒生が監修し、たら子が作画したものです。

内容についてのお問い合わせは、編集部へお寄せください。（TEL：06-6695-2090 FAX：06-6695-3467）

○本作の無断転載・複製を禁じます。